

教育子ども委員会 説明資料(1)

なごや小学校の建設について

平成27年11月6日
教育委員会

會員委員會青年會

(一) 材料查詢

歡迎各界人士踴躍參加

歡迎各界人士踴躍參加

會員委員會

目 次

	頁
1 建設趣旨・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2 なごや小学校校舎建設及び体育館等改修までのスケジュール・	1
3 通学区域・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
4 施設概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
5 特 色・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
6 図 面・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
7 完成予想図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10

なごや小学校の建設について

1 建設趣旨

小規模校対策に関する実施計画に基づき、小規模校であった幅下小学校、江西小学校及び那古野小学校の3校を統合した「なごや小学校」の新校舎を旧幅下小学校の校地に建設するもの。

2 なごや小学校校舎建設及び体育館等改修までのスケジュール

(1) 整備スケジュール

平成26年6月～27年2月	・旧校舎取壊し・新校舎建設設計
平成27年6月～12月	・旧幅下小学校校舎取壊し工事
平成27年8月～28年2月	・体育館・プール改修・外構設計
平成27年12月	・校舎建設
～29年3月	
平成28年7月～29年3月	・体育館・プール・外構改修
平成29年4月	・新校舎供用開始

(2) 開校準備スケジュール

平成22年9月	・小規模校対策に関する実施計画策定
平成22年10月～11月	・保護者説明会・地域説明会実施 (各学区で1回ずつ)
平成22年12月	・学区検討委員会を設置して協議
～23年12月	(各学区2～4回) ⇒統合に向けて進むことを了承
平成24年2月	・3校統合検討委員会を設置して
～25年7月	協議(9回) ⇒統合について同意 (統合場所・統合方法・整備方法)

平成25年7月

・3学区の合意書提出

平成25年10月～

・新しい学校づくり準備委員会
を設置して協議

平成26年6月

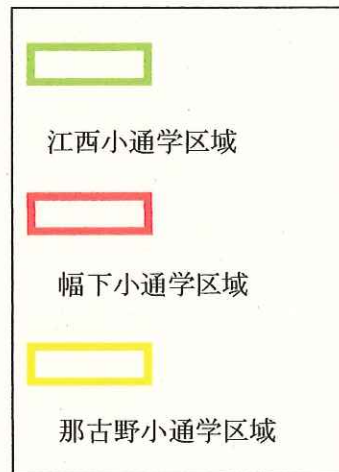
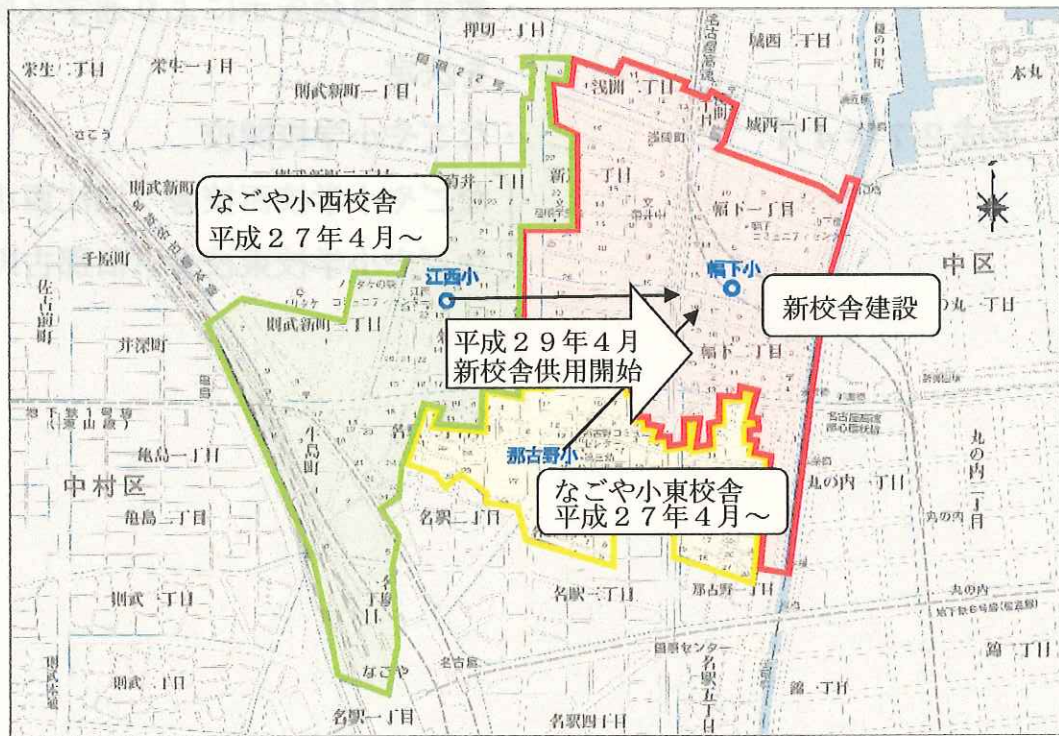
・学校設置条例の一部改正により
統合後の小学校名を決定
・教育委員会告示により通学区域
を決定

平成27年4月

・なごや小学校開校
(なごや小学校西校舎 (旧江西小))
(なごや小学校東校舎 (旧那古野小))

3 通学区域

なごや小学校の通学区域は、幅下小学校、江西小学校及び那古野小学校の通学区域を合わせた区域とする。(施行日は平成27年4月1日)



4 施設概要

(1) 所在地 名古屋市西区幅下一丁目7番17号

(2) 敷地面積 14,440㎡

(3) 延床面積 7,955㎡ (校舎7,035㎡、体育館920㎡)

(4) 建設費 約24億円

(5) 主な施設

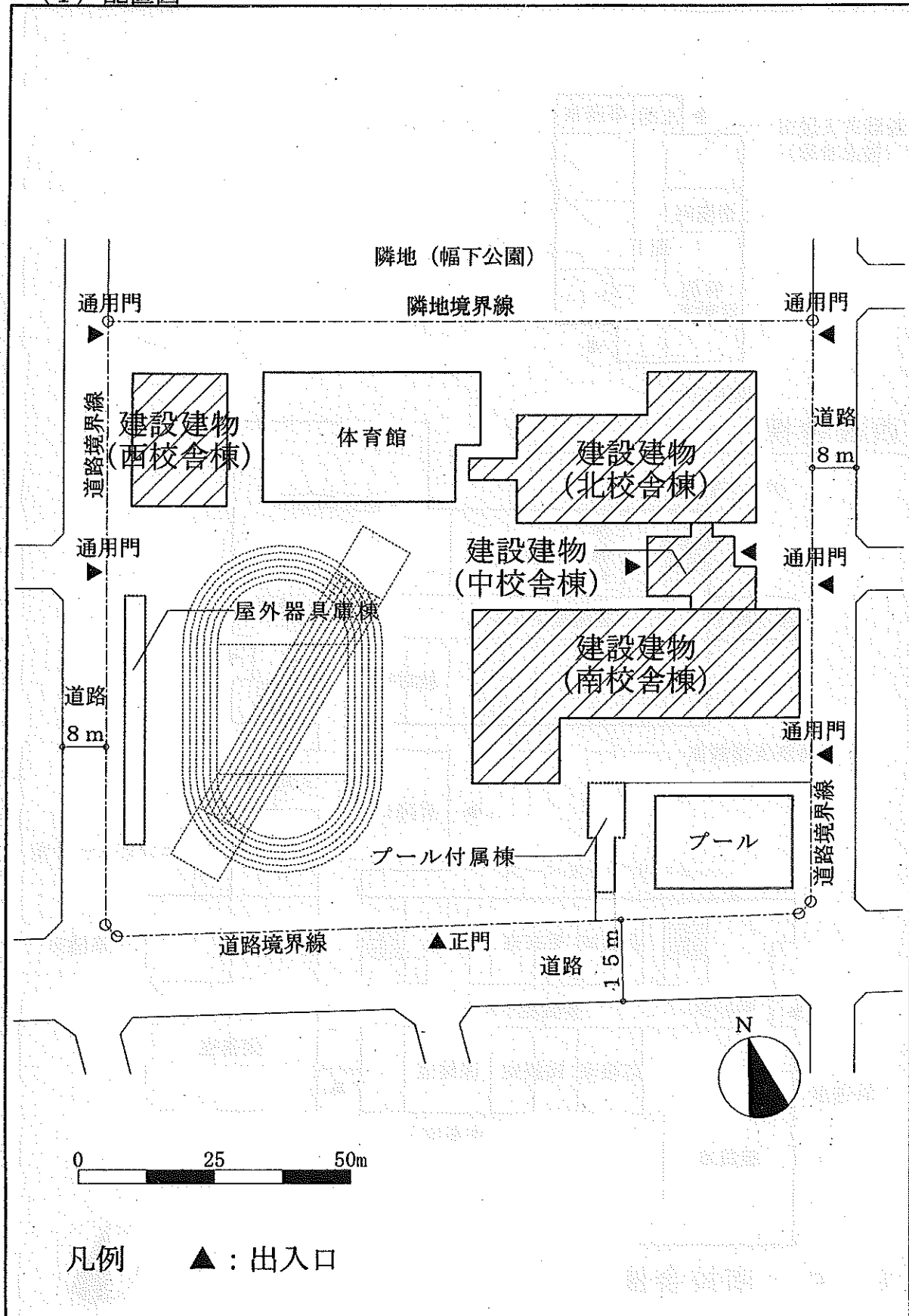
区分		主な施設	
校舎	北校舎棟	1階	特別支援教室2室、給食調理所、特別教室(家庭科室)
		2階	普通教室2室、特別教室(図工室)、学習室
		3階	普通教室2室、特別教室(理科室、音楽室)
	中校舎棟	1階	多目的室
		2階	通路
		3階	通路
	南校舎棟	1階	管理諸室(職員室、応接室、保健室、相談室)、特別教室(図書室、視聴覚室、コンピュータ室)、メモリアルスペース
		2階	普通教室6室
		3階	普通教室6室
	西校舎棟	1階	特別教室(特別活動室)、避難者支援室、プレイルーム(トワイライトスクール)
体育館	1階	体育館兼講堂	
プール	地上	プール(25m×9コース、うち3コースは低学年用)	

※体育館・プールは、28年度発注予定の改修工事に対応

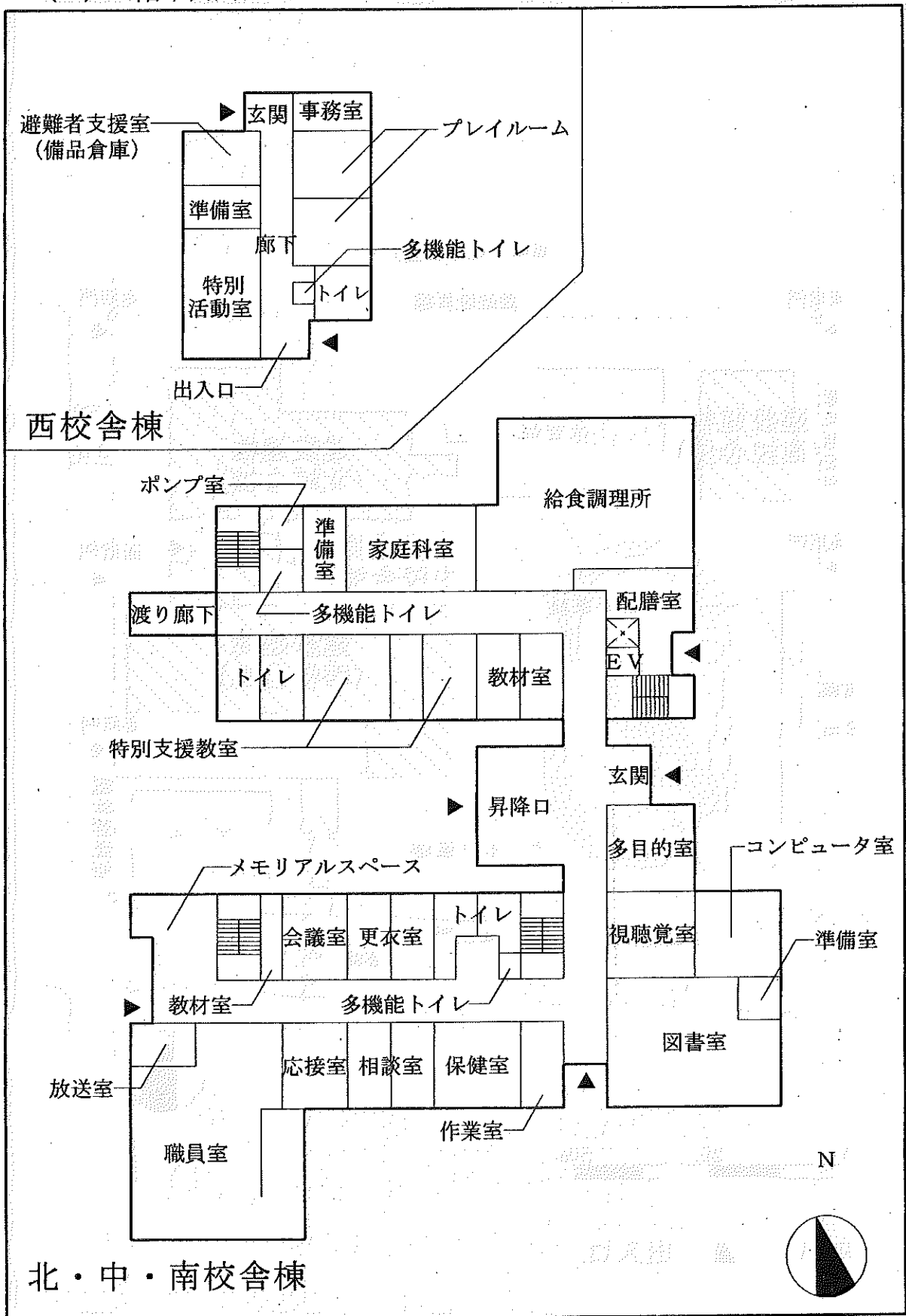
5 特色

事 項	内 容
多彩な教育内容に対応できる学校	① オープンスペースを各普通教室に配置することで、授業に合わせて柔軟に学習形態を変更可能 ② 隣接する普通教室同士がオープンスペースを介して、大きなユニットとして活動可能
安全で安心な学校	① 職員室から正門及び運動場に対しての視認性を確保 ② 車両の乗り入れ箇所を限定することで歩行者と車両の分離に配慮
地域と一体感のある学校	① 地域の交流の場として西校舎棟を設けることで、学校が地域とつながりやすくなるよう配慮 ② エリアを区切りやすい教室配置にすることで、地域開放が可能となるよう配慮
木のぬくもりのある学校	① 内装木質化を図ることで、ぬくもりのある学校になるよう配慮
楽しさと夢のある学校	① 半屋外の開放廊下を設けることで、子どもたちが校舎内だけでなく、校舎外ともつながりやすい学校になるよう配慮
ユニバーサルデザインを取り入れた学校	① 障がい者等にも対応した多機能トイレを複数箇所に設置 ② エレベーターの設置等バリアフリー動線の確保
環境に配慮した学校	① 雨水貯留槽を設置しトイレの洗浄水に利用 ② 太陽光発電を屋上に設置
校舎の安全性と地域の防災拠点としての学校	① 体育館近くに多機能トイレを設置し、避難所となった際にも誰もが利用できるよう配慮 ② 避難者支援室を整備し、災害時の活動拠点として利用
優れたデザインの学校	① なごや小学校の帽子の色に合わせて、「青色」を昇降口のサッシ枠と来客用玄関の庇に配色 ② 昇降口から入ると、1階から2階にかけて吹き抜けとするとともに、2階部分をガラス張りとするので太陽光が差し込み明るさと開放感が感じられるよう配慮

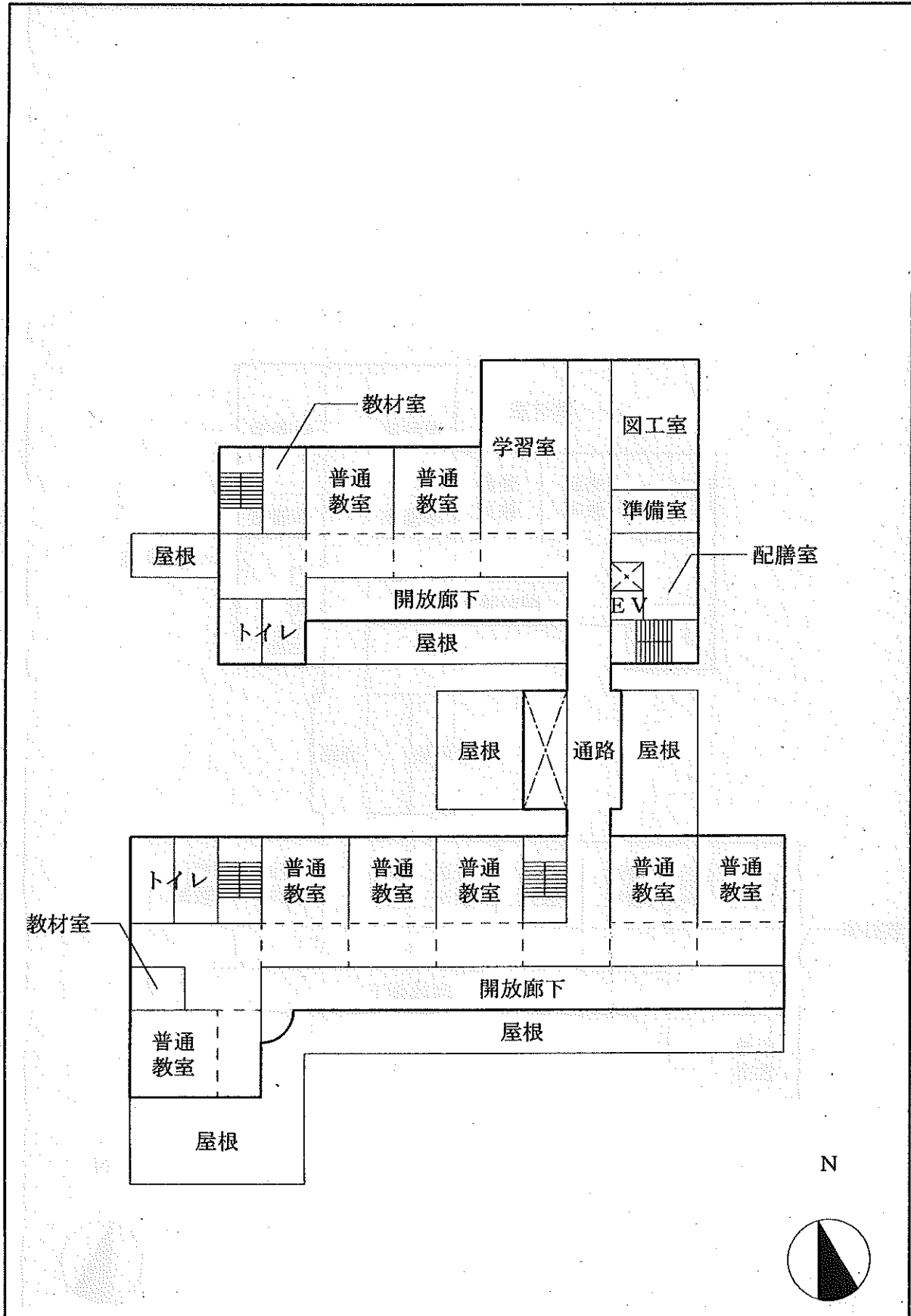
6 図面
 (1) 配置図



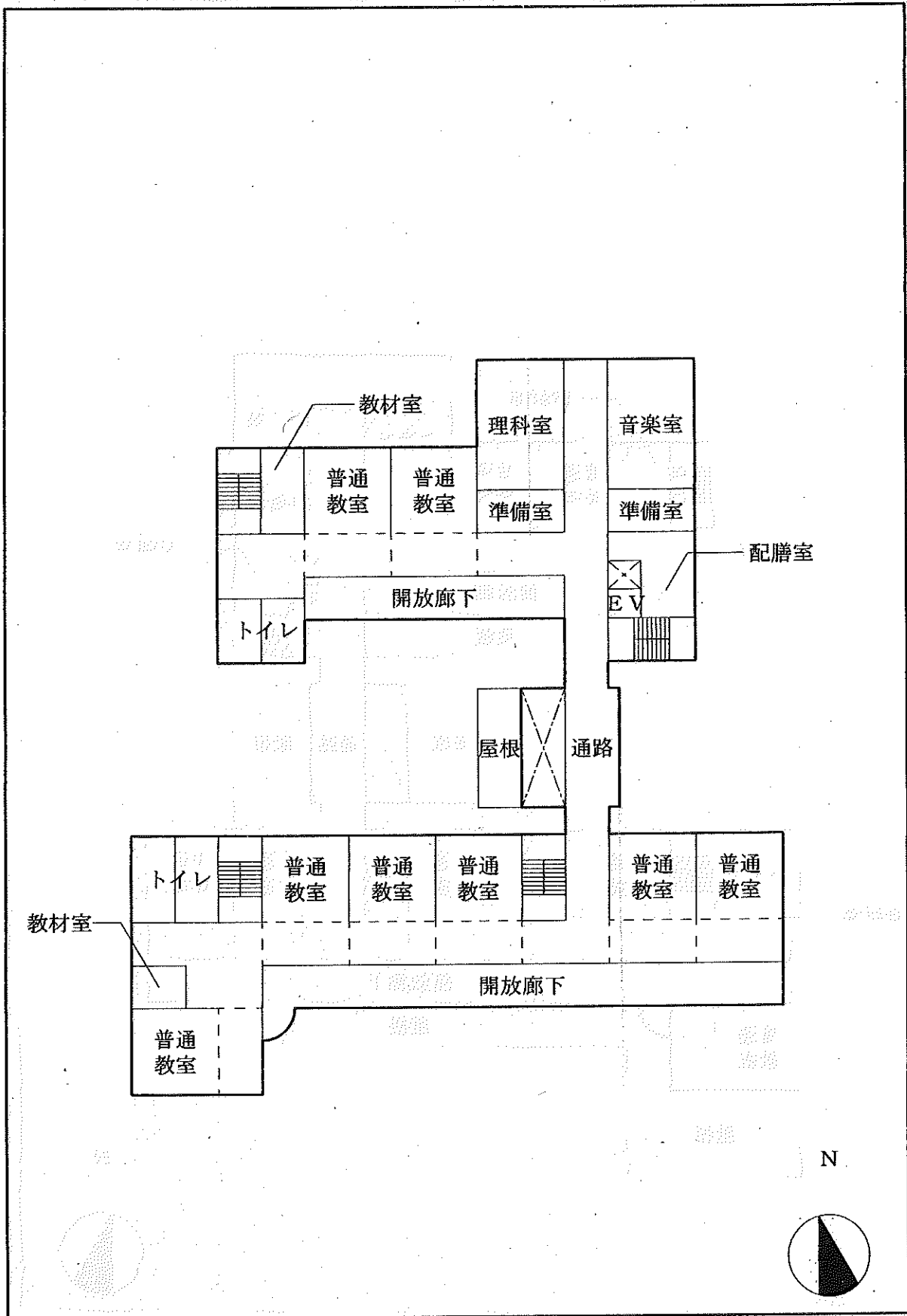
(2) 1階平面図



(3) 2階平面図



(4) 3階平面図



7 完成予想図

(1) 全体



(2) 昇降口前



